



2026. 2. 13. №1465
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行＝指導部漁業振興課
<http://www.sogyoren.jf-net.ne.jp/>

1. 「焼津・小川漁協 合併契約調印式」 — 新焼津漁協が誕生へ！ —

焼津漁協と小川漁協は1月22日に、4月1日の合併に向けて、焼津市役所4階応接室にて関係者約20人が出席して合併契約書の調印式を行いました。

調印式では出席者紹介に続き、合併の経過、合併契約書の説明を行った後、両漁協の組合長である橋ヶ谷長生組合長、立会人の中野弘道焼津市長と高田充朗県漁連会長が合併契約書に署名、押印をし、高田会長が合併契約書の成立を宣言をしました。

中野弘道焼津市長は「遠洋、沖合、沿岸漁業までをまとめる全国最大の総合漁協として焼津市の牽引役はもとより、日本の水産業の大きな牽引役となって活躍、発展を祈念する。水産都市・焼津の発展のため水産オール焼津での水産業振興にさらに取り組んでいく」と挨拶しました。来賓である井林辰憲衆議院議員、良知淳行県議会議員も祝辞を述べ、新組合の誕生に大きな期待を寄せました。

両組合を代表して橋ヶ谷組合長は「漁業を囲む環境が極めて厳しい状況の中、漁協の経営基盤を強化し、持続可能な水産業を実現するためには組織の統合と効率化が不可欠である。合併により私たちは経営の足腰を強くし、よりよい漁協へと生まれ変わる。新たな漁協では愛称の「JFやいづ」を積極的に活用し、地域に愛される存在として水産業の振興、焼津地域の発展に一層貢献していきたい。役職員一同、力を合わせて最大限の努力を重ねていく」と決意を述べました。

両漁協はそれぞれ開催した理事会で、合併協議会で検討してきた合併に関する事項について承認し、今回の調印式に至りました。今後は2月に両漁協ともに総会を開催し、合併に関する事項を承認して合併を正式に決定します。その後、県の認可を得て4月1日に新漁協が誕生するスケジュールになっています。

今回の両漁協の合併は対等の精神で合併し、手続き上、焼津漁協を残存漁として小川漁協を吸収合併することになっています。登記上の新漁協名は焼津漁協としますが、新たに「JFやいづ」の愛称をつけることとなります。同愛称での看板設置、電話での対応、封筒や簡易な通知文、名刺などに幅広く使用することにしています。

県内の漁協合併は2013年1月に榛原地区4漁協（吉田、相良、地頭方、御前崎）が南駿河湾漁協に合併以来、13年ぶりです。

2. 指導漁業士5名、青年漁業士2名、名誉漁業士2名を認定 — 県漁業士認定式 —

県は、1月14日に県庁西館会議室において、「令和7年度県漁業士認定式」を執り行いました。

漁業士の認定制度は、県が地域における漁業の推進や後継者の育成など指導的役割を担っ

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

ている漁業者を認定するもので、昭和61年に創設され、令和6年度までに指導漁業士155名、青年漁業士143名が認定されています。

今年度新たに認定された漁業士は、指導漁業士5名、青年漁業士2名の計7名に加え、2名に名誉漁業士の称号が与えられました。認定された皆様方には、今後一層のご活躍をお祈り致します。

＜指導漁業士＞▽富岡暁彦氏（東伊豆町 伊豆漁協稲取支所 一本釣り他）▽大沼正史氏（沼津市 内浦漁協 刺網漁他）▽日吉勝也氏（沼津市 内浦漁協 採介藻漁業他）▽石川雄大氏（静岡市 清水漁協用宗支所 しらす船びき網）▽岩崎洋右氏（静岡市 清水漁協用宗支所 しらす船びき網）

＜青年漁業士＞▽永田侑也氏（静岡市 清水漁協用宗支所 しらす船びき網）▽木村兼也氏（沼津市 内浦漁協 魚類養殖）

＜名誉漁業士＞▽高田充朗氏（伊東市 いたう漁協 一本釣り）▽新井俊文氏（下田市 伊豆漁協下田支所 一本釣り）

3. セーフティーネット構築事業 第3四半期補填発動！ — 燃油20期連続発動！ —

令和7年度漁業経営セーフティーネット構築事業の第3四半期（10～12月）補填判定結果が、漁業用燃油及び養殖用配合飼料とも1月27日に（一社）漁業経営安定化推進協会から公表されました。

漁業用燃油では引き続き世界的な供給過剰懸念や、円安による影響もあり、第3四半期の平均原油価格が61,880.0円/kℓとなり、直近の7中5平均原油価格59,362.5円/kℓを上回ったため、補填単価2,510円/kℓで補填発動が確定し、20期連続での発動となりました。なお、今回は経済産業省が実施している燃料油価格激変緩和補助金による差額調整はありませんでした。

養殖用配合飼料についても、第3四半期の平均配合飼料価格が233,654.6円/トと一時期の不漁は脱していますが、直近の7中5平均配合飼料価格208,313円.1/トを上回ったため、補填単価25,340円/トでの補填発動が確定し、16期連続での発動となりました。

2月末には、令和8年度の加入申込が始まりますので、現状の漁業用燃油・養殖用配合飼料の価格高騰に対する対策として、本事業への加入推進の呼びかけをお願い致します。

また、本事業への加入は、いくつかの補助事業を実施するための必須要件となっておりますので、令和8年度に加入をお考えの方は、加入申込期日の3月末までに最寄りの漁協まで申込をして下さい。

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう